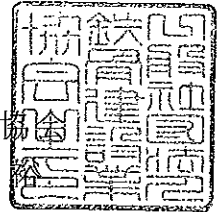


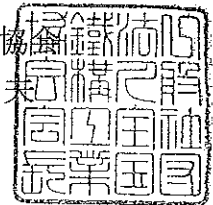
平成28年 7月 25日

一般社団法人 全国建設業協会
会長 近藤 晴貞 様

一般社団法人 鉄骨建設業協会
会長 川田 忠



一般社団法人 全国鐵構工業協会
会長 米森 昭夫



要 望 書

平素は、鉄骨業界に対しまして、格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここ数年における日本経済の緩やかな回復基調のなかにあつて、建設業界は全体として堅調な動きを示しております。昨年度の鉄骨需要量はこのような期待感のなか、大型物件の着工遅れ等によりやや伸び悩んだものの、3年続けて概ね500万トンとなりました。今年度以降は、需要増加に転じて繁忙期に入ると見込まれます。

しかしながら、建設業界においては、昨今の技術者・技能者不足や技術・技能の伝承が十分でないこと等により、工場製作だけでなく、設計・施工の分野でも処理能力が低下する傾向にあり、工程遅延等の様々な課題が生じております。鉄骨業界においては、このところ、鉄骨価格に一定の改善があり、労務費や輸送費の高止まりなど経費の上昇のなかでも徐々に経営環境が改善されつつありますが、契約時の工期や工程の大幅な変更は工場の生産を著しく阻害し、企業経営を圧迫することが懸念されます。

今後、更に建設需要の増大が見込まれる状況下にあつて、工事施工の円滑な遂行と経営環境の改善強化を図るために、下記事項について特段のご配慮を賜りたく、貴協会傘下の会員において、ご理解と適切な対応を図られますよう、周知方お願いする次第であります。

記

1. 契約時工期・工程の厳守
 - ・ 工作図確定に向けた関連情報の早期決定
 - ・ マスター工程表に基づいて作成した鉄骨製作工程表の合意と遵守
2. 追加変更工事の書面による指示、月毎の早期精算及び適正な評価(常備工事含む)
3. 支払条件の改善
4. 法定福利費の確保(社会保険未加入対策)